

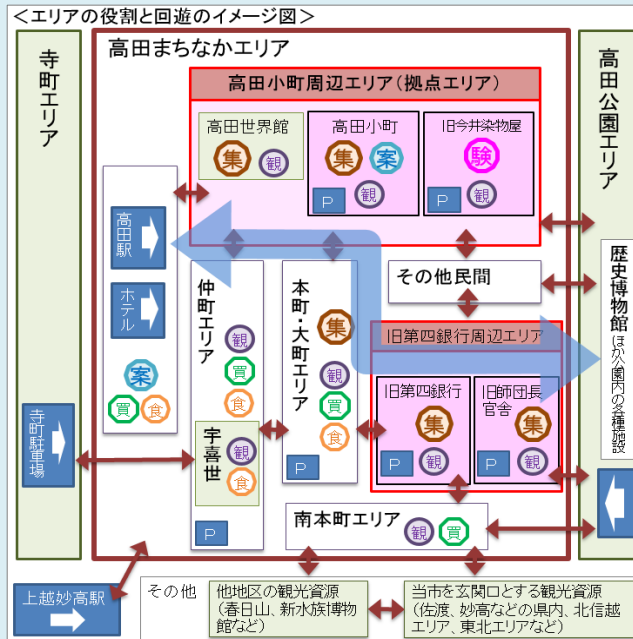
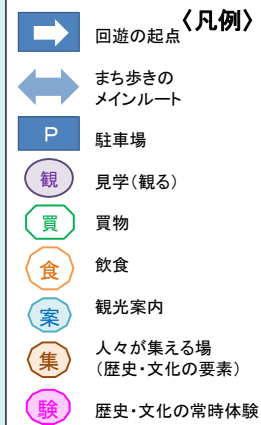
○ 本計画は、地域再生計画『城下町高田の歴史・文化をいかした「街の再生」』に関する取組の一つである「街の経済基盤の強化」に向けて、高田市街地における各エリアの役割や整備構想を整理するとともに、市所有の歴史的建造物の活用など、街なか回遊観光に資する事業推進方策を取りまとめたものである。

■ 概要

- 1 位置付け
地域再生計画に基づき、城下町高田の歴史・文化に着目し、国の支援策を活用しながら、分野横断的・重点的に事業を推進するための任意計画
- 2 主な内容
街なか回遊観光を軸とした事業推進方策 等
○ 拠点エリアの整備構想 【方策1】
○ 市が所有する歴史的建造物の整備構想 【方策2】

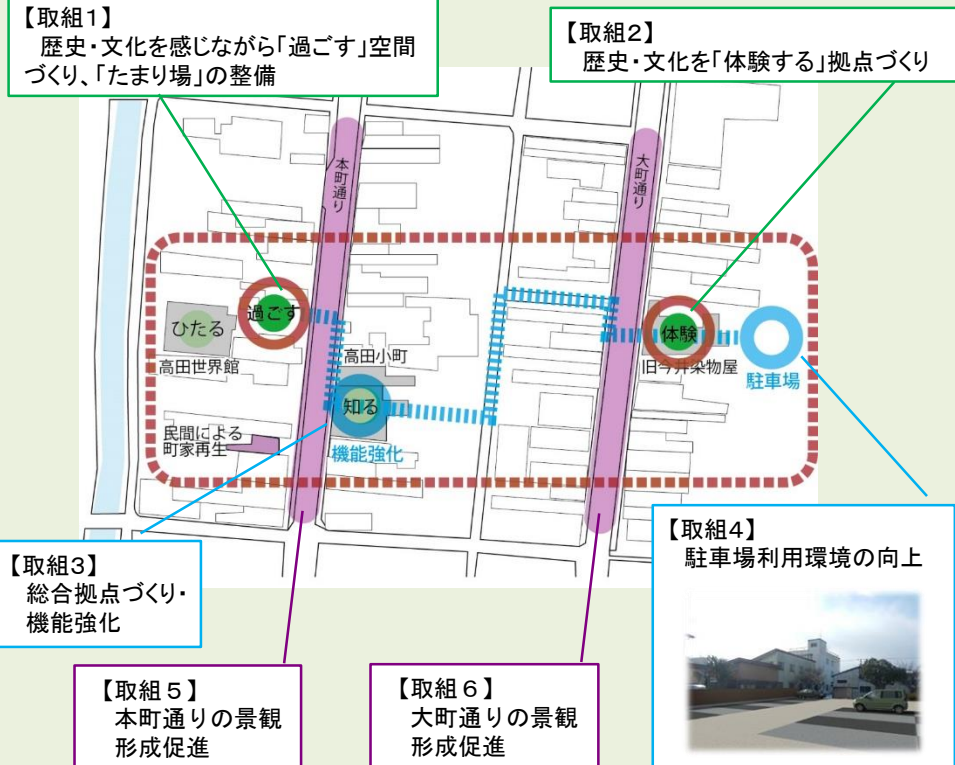
■ 街なか回遊観光に向けた基本方針

- 3 基本方針
 - (1) 基本方針
 - ・ 半日程度滞在できる「観る、買う、食べる、体験する」の要素を強化 等
 - (2) まち歩きルートの設定
 - ・ まち歩きのメインルート: 高田駅～本町商店街～高田公園
 - (3) 誘客ターゲットの設定
 - ・ 市民全般
 - ・ 雪国や歴史・文化に興味がある人(県外)
 - ・ 宿泊客やビジネスマン
 - ・ 広域観光客 等



■ 【方策1】拠点エリアの整備構想(案)

- 【整備コンセプト】
- ① 高田の歴史・文化を楽しめる魅力的な「目的地」づくり
 - ② 拠点エリア内外の「回遊性」を高める利便性の向上
 - ③ 歴史・文化をいかしたまちづくりの「シンボル」となる景観形成の促進



【方策2】歴史的建造物の整備イメージ(案)

旧今井染物屋

1 役割

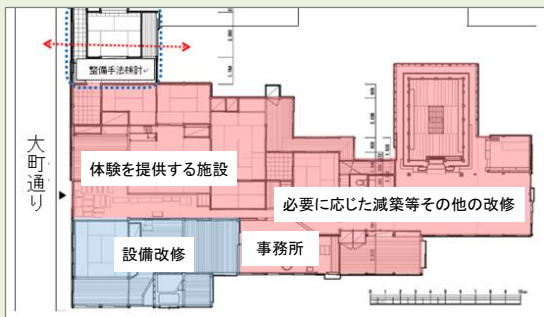
拠点エリアの各施設と連携してエリアの魅力を高める施設

2 具体的な整備イメージ

- (1)用途:体験施設 ※事業化に向けて、民間企業・団体へのヒアリングを行う予定
- (2)整備内容:内装・設備改修 等
- (3)参考事業費:最大約201,000千円 ただし、耐震等の調査によりコスト縮減の検討を行う。

3 活用に向けた進め方

常時営業を行う工房や加工場を併設した体験コンテンツの提供を行い、日常的な受入れを目指す。



旧師団長官舎

1 役割

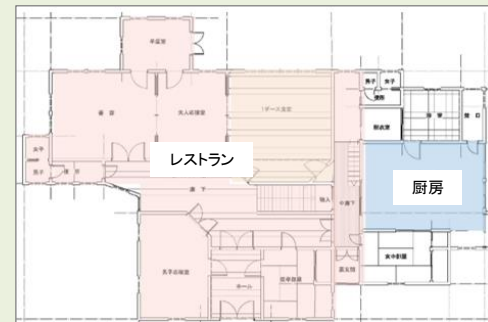
凝洋風建築の魅力をいかした市民憩いの場

2 具体的な整備イメージ

- (1)用途:レストラン、集会機能
- (2)整備内容:厨房設備、電気設備等の改修、外壁・屋根改修等
- (3)参考事業費:約34,000千円

3 活用に向けた進め方

民間からの事業提案方式によるレストラン運営を目指す。



高田小町

1 役割

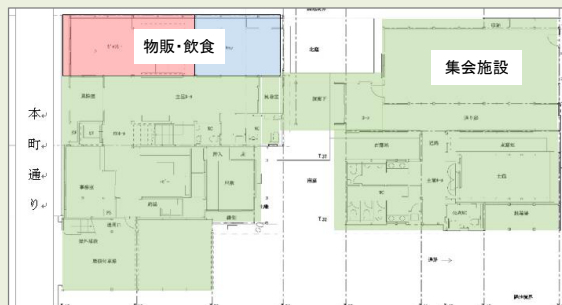
歴史・文化をいかした総合拠点(中核施設)

2 具体的な整備イメージ

- (1)用途:物販施設
- (2)整備内容:物販機能等を拡充する改修
- (3)参考事業費:約3,000千円

3 活用に向けた進め方

物販予定スペースでまちづくり活動を行う可能性がある団体との調整



旧第四銀行

1 役割

商店街の日常的なにぎわい創出のための施設

2 具体的な整備イメージ

- (1)用途:集会施設
- (2)整備内容:防火施設改修、防水・外壁工事等(用途変更に対応)
- (3)参考事業費:105,536千円(平成29年3月補正)

3 活用に向けた進め方

商店街との連携により、集客施設として、街なか回遊・にぎわい創出につなげる。



金津桶屋

活用方策は、引き続き検討を進める。

※参考事業費:最大約65,000千円(耐震補強・設備改修)



※事業費・整備内容等については、あくまでも参考であり、今後変更になる可能性があります。